

## 第25回茨城県三部（学校・警察・実業団）対抗剣道大会要項

1 主催 茨城県剣道連盟

2 主管 学校剣道連盟

3 日時 令和7年1月25日（土）午前9時00開会

4 会場 東日本技術研究所武道館剣道場

5 参加資格

- (1) 本連盟の会員であること。
- (2) 各職域別に会員の中から選考、又は推薦された者。

6 選手構成

- (1) 出場選手は、監督1名、選手16名とする。
- (2) 登録選手は、各年代1名の補欠選手を加えた21名まで可能とする。
- (3) 監督は選手を兼ねることもできる。
- (4) 出場選手は、女子3名（年齢枠は特に設けない）、20歳代3名、30歳代4名、40歳代3名、50歳代3名とする。
- (5) オーダーは試合ごとに変更することができる。
- (6) 出場選手は、下位年齢枠に出場することができるが、上位年齢枠への出場は認めない。

7 試合及び審判規則

- (1) 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則及び細則」「剣道試合・審判・運営要領の手引き」（第4版 R6.9.1）及び茨城県剣道連盟版「感染症予防ガイドライン」による。
- (2) 試合方法は、3部のリーグ戦とする。
- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。ただし、試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- (4) チームの勝敗は、勝ち数、取得本数の順で勝敗を決し、ともに同数の場合は引き分けとする。ただし、リーグの最終結果チームの勝敗を決する必要があるときは代表戦により勝敗を決する。代表者は任意の選手とし、先に1本を取った者を勝ちとする。なお、代表戦の試合時間は3分区切りで、勝敗の決するまで継続する。
- (5) 年齢の基準は大会前日とする。

8 表彰

- (1) 団体1位を表彰する。
- (2) 優秀選手数名を選考し表彰する。

9 審判員 茨城県剣道連盟から委嘱する。

10 試合関係

- (1) 竹刀の計量は行わないが、規定にもとづく竹刀を使用すること。
- (2) 選手は、前垂れに黒又は紺地に白文字で所属・氏名（姓）を明記した名札を着けること。
- (3) 各部で目印（標識）を用意すること。
- (4) 各部は当日オーダー掲示用名札を準備すること。（A4用紙2分の1の大きさに姓を記入）

11 その他

試合終了後、合同稽古会（水戸1月定例）を実施します。